

2024年11月18日  
加賀レジデンス管理組合  
アトラス加賀管理組合  
シティテラス加賀管理組合  
株式会社コネプラ

## 加賀レジデンス・アトラス加賀・シティテラス加賀 3棟合同ハロウィンイベントを開催 ～地域のマンションが連携し、交流促進・防災力強化へ～

加賀レジデンス管理組合(東京都板橋区、理事長:宇都宮 直人)、アトラス加賀管理組合(東京都板橋区、理事長:亀倉 新之介)、シティテラス加賀管理組合(東京都板橋区、理事長:細川 隆夫)および株式会社コネプラ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中村 磨樹央、以下コネプラ)は、マンション管理組合間のコミュニケーションおよび、いざという時の地域防災力強化を目的として、マンション居住者向けの合同イベントを開催しましたのでお知らせします。

昨年は、加賀レジデンス・アトラス加賀 2 棟による共同開催でしたが、2 年目となった今年はシティテラス加賀が加わり、3 棟合同でハロウィンイベントを開催いたしました。管理組合、学生スタッフ、および住民から募ったボランティアスタッフの協力のもと、3 つのマンションを回るハロウィンパレードを実施したほか、各マンション共用部分を有効活用した楽しい企画が満載のイベント開催となりました。



防災クイズの様子



マンション共用部分 会場入口

### ■イベント概要

日時 : 2024年10月26日(土) 13:00～16:00  
場所 : 加賀レジデンス、アトラス加賀およびシティテラス加賀敷地内とその周辺  
(東京都板橋区加賀)  
物件概要 : 加賀レジデンス:2008年築 地上14階建 246戸  
アトラス加賀:2020年築 地上15階建 227戸  
シティテラス加賀:2013年築 地上15階建 385戸  
実施概要 : スタンプラリー～ハロウィンパレード／子ども向けゲーム／防災クイズ／キッチンカー  
参加者数 : 3棟のマンション居住者 計250名、スタッフ計30名

## ■イベント開催の背景

板橋区の加賀エリアには複数の大型マンションが建っていますが、全てが地域の自治会に入っているわけではなく、各マンションの管理会社も異なるため、「マンション間の交流」は個々人のつながりに依存している状況です。一方で、直下型地震や豪雨災害発生に備えて、日頃から同地域内で連携し、助け合える関係性の構築は不可欠であることから、マンション管理組合間での交流を促進し、防災力の強化を図ることを目的に、本イベントを実施しました。

イベントでは、各マンションの敷地・共用部分に企画ブースを設置し、各住民がマンション内を歩き回することで、住民同士が交流する機会を作り出しました。また各マンション管理組合のさまざまな知見がイベントの随所に活かされることで、イベント開催に関する集合知の形成も図ることができました。

また、GOKINJO アプリを導入しているマンション<sup>※1</sup>においては、イベント開催案内などの情報配信にアプリを活用し、住民への効果的な周知と集客を実現しました。

※1:GOKINJO アプリ:コネプラが提供する住民向けコミュニティアプリ。加賀レジデンス・アトラス加賀にて導入

## ■実施内容

### ① ハロウィンフォトスペースを設置

アトラス加賀では、記念撮影ができるフォトスペースを設置しました。理事会メンバーとボランティアスタッフによって大きなバルーンアーチなどハロウィン仕様の楽しい装飾が行われ、仮装をした子どもたちでとても賑やかな空間となりました。



手づくりフォトスペース

### ② 子ども向けのゲームなどの企画

シティテラス加賀・加賀レジデンスでは、スタンプラリーをはじめ、子どもたちが楽しめるたくさんのゲーム、お菓子・お土産・ジュースなどが用意されました。シティテラス加賀では、受付スタッフの役割を子どもたちが担い、管理組合活動・地域交流に運営として参加する貴重な体験もできました。



子どもスタッフによる受付



さまざまなゲーム企画



### ③ 防災クイズ

加賀レジデンスでは、子どもたちが参加できる防災クイズを実施。子どもから大人までクイズを楽しみながら防災への意識を高めることができました。

また、加賀レジデンス集会室に設けられたワイン試飲コーナーでは、パレードを引率した大人たちも楽しむことができるスペースを用意し、3つのマンションの防災意識の向上とともに、住民同士の親睦を深めることができました。



防災クイズの様子

### ④ キッチンカーの出店

昨年大好評だったキッチンカーを今年も誘致しました。スタンプラリーカードの提示で割引が受けられることで、多くの方にご利用いただきました。



スタンプラリーの  
カード提示で  
割引！

キッチンカー・スタンプカード提示で割引

### ⑤ GOKINJO アプリを用いた情報配信

GOKINJO アプリ導入マンションにおいては、イベント情報の配信は、GOKINJO にて行いました。イベントの開催案内、申込状況などの経過報告、ボランティアスタッフ募集など、多岐にわたる情報配信にGOKINJO を活用しました。タイムリーな情報配信によって、キャンセルや追加募集などに速やかに対応することができ、イベント準備から当日運営までとてもスムーズに行うことができました。

またイベントに参加していない方にもアプリを通して情報配信をご覧いただくことで、管理組合の一連の取り組みが見える化されました。

## GOKINJO アプリでの情報配信の内容

**A** ATLAS 加賀理事会 10/21

**【詳細情報】ハロウィンイベント (10/26 13-16時) ※ 申込回毎に集合時間が異なります**  
アトラス加賀管理組合広報委員です。

10/26にハロウィンイベントまで残り1週間を切りました。  
詳細情報をこちらのスレッドに記載しておきます。

**【イベント詳細】**  
・昨年はアトラス加賀と近隣の加賀レジデンスとの合同イベントでしたが、今年なんと、シティテラス加賀が加わり、3マンションでの合同イベントとなりました！！  
スタンプラリーでスタートとなり、1.アトラス加賀(出発地点)→2.シティテラス加賀→3.加賀レジデンスの順番で進んでいただけます。  
・アトラス加賀のキッズルームがスタート地点と

**理** 理事会 staff 10/26

**キッチンカー開店しました**  
本日16時までの限定出店です。  
おだんごとクレープ。和と洋のスイーツを同時に楽しめます。  
おやつや軽食にどうぞ

#グルメ #お知らせ

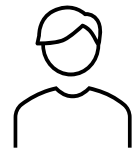


## ■参加者・管理組合からの声



理事会の方、ボランティアの方々、ありがとうございました。  
子どもは他のマンションのお友達と仮装姿で交流でき、親はマンション見学の面でも楽しかったです。予約制のため、時間に追われることなくスタンプリーを進める事ができたのもとてもよかったです。

今年は「マンション 3 棟合同開催」というチャレンジングな企画でしたが、各マンションの管理組合の枠を超えて、企画メンバーが丁寧に準備をしてきたことで、当日の運営もスムーズに行うことができました。今回のイベントを機に、更に近隣マンション間での繋がりを強化していきたいと思えます。



管理組合 理事

GOKINJO は、管理計画認定制度に関する板橋区の独自基準を満たし、新しい形のコミュニティ形成が可能であると判断し導入しました。近隣マンションが協力してイベントを実行することで、理事会役員同士が交流し、防災や管理運営のノウハウが共有される機会を得られることに意義を感じています。こういった取り組みは非常に頼もしく、今後についても期待が膨らみます。



管理会社フロント担当

## ■加賀レジデンス管理組合について

加賀レジデンスは板橋区加賀2丁目に位置する 246 戸のマンションです。2008 年竣工、施工は鹿島建設株式会社が行い、壁式構造と白で統一された外壁が特長です。竣工から株式会社東急コミュニティーが管理受託し、現在第 17 期の管理組合では、大規模修繕に取り組んでいます。また、マンションの防災・共助力強化に向けたコミュニティ活動の活性化にも積極的に取り組んでいます。

## ■アトラス加賀管理組合について

アトラス加賀は板橋区加賀1丁目に位置する 227 戸のマンションです。2020 年竣工、施工は株式会社長谷工コーポレーションが行い、旭化成グループの研究所跡地を広く活用したゆとりと緑の多い敷地が特長です。旭化成不動産コミュニティ株式会社が管理受託し、現在、管理組合は第 4 期にあたります。竣工から GOKINJO アプリを活用し、マンション住民間でのシェアリング、情報共有が盛んにおこなわれています。

## ■シティテラス加賀管理組合について

シティテラス加賀は板橋区加賀1丁目に位置する 385 戸のマンションです。2013 年竣工、施工は西松建設株式会社が行い、外壁の一部にガラスカーテンウォールが施され、中庭やエレベーターホールのシンボルツリーを中心に 4 つの棟が巧みに融合した迎賓の装いが特徴です。竣工から住友不動産建物サービス株式会社が管理受託し、防災センターとコンシェルジュを設置しており、現在 11 期の管理組合では、近い将来計画されている大規模修繕工事の検討に着手しています。

## ■株式会社コネプラについて

株式会社コネプラは、2022年に創業した旭化成グループ発社内ベンチャーであり、マンション・地域コミュニティに特化したサービス「GOKINJO」を展開しています。デジタル(住民専用のアプリ)と、リアル(現地イベント開催等)を併用し、「それぞれがちょうど良いご近所付き合いができる 社会をつくる」をミッションに事業を運営しています。「手伝いましょうか」「助けて欲しい」がもっと気軽に言える社会の実現のためビジネスアイデアを構築し、事業化に結び付けました。リアルな場所で失われつつある「つながり」を、デジタル技術の活用で「心地よく」「程よい」形に構築することを目指しています。

【本件に関するお問い合わせ先】  
株式会社 コネプラ HP: <https://conepla.co.jp>  
(メール) [support@conepla.zendesk.com](mailto:support@conepla.zendesk.com)